



日本ブラインドマラソン協会

JBMA 会報

2023年1月20日発行

JBMA

発行所

特定非営利活動法人 日本ブラインドマラソン協会

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目9番8号 本郷朝風ビル5F

ホームページ: <https://www.jbma.or.jp/>TEL/FAX: 03-3814-3229 E-mail: info@jbma.or.jp

発行責任者: 澤木 啓祐 / 編集責任: 事務局

新年明けましておめでとうございます

おかげさまで、協会は今年で発足40周年を迎えます。

会長挨拶

羽田 信吾

会報『絆』第147号の発行に当たりご挨拶を申し上げます。

相変わらず、新型コロナウイルス感染症の影響の残る年末年始となりましたが、会員の皆さまには健康やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、JBMAユニファイドランを新装なった国立競技場で開催することができました。1983年に大阪長居公園で第1回大会が開催されてから、会場や大会名を変えながらも、途絶えることなく40回もの継続開催ができましたこと、これまでかわってこられたすべての関係者の皆さまとランニング活動を続けてこられたブラインドランナーの皆さま、そしてランナーを支えて下さった伴走者・スタッフおよび協賛企業・団体の皆さまに心より感謝申し上げます。

全国視覚障がい者駅伝大会も、大阪長居での開催が10回目を数えました。主管していただいた大阪陸上競技協会と大会を支えて下さっている長居わーわーの皆さまには、お礼を申し上げますとともに、今後も引き続き大会を支えていただけますようお願い申し上げます。

また、2022年はしばらく途絶えていた研修事業も、札幌・鳥取・掛川などで実施する事ができました。万全の感染防止対策を講じながらの実施でしたので、お世話いただいた皆さまには大変なご苦勞をお掛けしました。再び、ブラインドランナーが各地で躍動する姿が日常の光景になるよう願います。

今年も、協会創立から40年という区切りの年となります。私たちは、「視覚障がい者の体力向上と社会参加の促進を図り、ブラインドマラソンの理解

者・協力者を増やして、ノーマライゼーション社会の実現に資すること」を目的に、活動を続けてまいりました。ブラインドランナーが伴走者と共に大会に参加することは、すでに社会に浸透しており、私たちの活動が共生社会の実現に寄与した証といえましょう。今後も私たちは今できることに全力で向き合い、ブラインドマラソン普及・発展への取り組みを継続し、ノーマライゼーション社会の実現に向けた努力を途切れさせないようにしなければなりません。

本年も、会員の皆さまはもちろん多くの支援者の皆さまにおかれましても、協会活動への変わらぬご指導ご鞭撻をお願いするとともに、皆さまにとつて安全で安心な年となりますようお祈り申し上げます、ご挨拶といたします。

【謹んで新年のご祝辞を申し上げます】

協会役員一同

顧問 河野洋平、多田宏、金井淳、奥村康

会長 羽田信吾

理事長 澤木啓祐

副会長 松井純子

理事 八木陽平、安田享平、在田宗悟、日隈広至、中山敏郎、河幹夫、中田崇志、西内克己、野澤正子、志田淳、岡村正広、渡邊恵美子、星祐子、野口みずき

監事 吉田秀博、西田昌弘、石井隆士

特任理事 柳川春己、高橋勇市、保科清、越宮康夫、仲村明、田中宏昌

参与 清水朋美、佐藤信太郎、鈴木雅丈、鈴木邦雄、原田勝美、泉富夫

医事委員 貞松良成、村上茂樹、金子晴香、北村伸哉

事務局長 原田清生

主催行事報告

OSAKA EKIDEN in 長居 兼 第25回全国視覚障がい者駅伝大会

スポーツ振興くじ助成事業 特別協賛・ヤマダホールディングス

2022年11月3日、「OSAKA EKIDEN in 長居兼第25回全国視覚障がい者駅伝大会」が、大阪のヤンマーフィールド長居及び長居公園周囲コースを舞台に開催されました。

大会は、昨年に続き競技場への入場規制や控え場所の指定等々、万全の感染防止対策を施し、大阪陸上競技協会主管の下、43チームのエントリーにより開催されました。地元長居わいわいずの他、初芝立命館高等学校、大阪成蹊大学の協力を得ての実施となりました。

ゲストランナーには、中山竹通さん、野口みずきさん、柳川春己さん、高橋勇市さん、堀越信司さん、和田伸也さんが駆けつけてくださり大会に華を添えて下さいました。

開会式では、岡山県から参加の「ももパ夜間部チーム」大橋恵理（おおはしえり）さんとがイドランナーの池上友貴（いけのうえゆうき）さんによる、あたたかさ溢れる宣誓が行われ、大会記念品をご協賛いただいた「山田昇記念財団」加藤事務局長によるピストルの合図により、レースがスタートしました。

レースは、晴天に恵まれた暑すぎるくらいコンディションの中、チームのために懸命にタスキをつなぐ姿が印象的な大会となりました。

視覚障がいの部では、コーベパールが他を寄せ付けぬ強さを見せ、大会3連覇を果たし杉本博敬杯を守りました。



タスキ渡し



選手宣誓をする大橋さんと池上さん

記念すべき40回目の開催となった「神宮外苑チャレンジフェスティバル」が、2022年11月27日（日）新装なった国立競技場と神宮外苑周回道路で開催されました。

神宮外苑チャレンジフェスティバル 第40回J BMAユニファイドラン

スポーツ振興くじ助成事業

Table with 3 columns: 大会結果, 順位 / チーム名 / 記録. It lists results for four categories: 視覚障がいの部, 一般の部, 混成の部, and 盲学校の部.

Table with 3 columns: 区間賞, 区間 / 氏名 (伴走者名) / チーム名 / 記録. It lists winners for 視覚障がいの部, 一般の部, and 混成の部.

視覚障がい者の部 成績上位者一覧

順位 / 記録 / 氏名 / 都道府県 / 伴走者

10km 視覚障がい者の部 男子 49歳以下 伴走あり

Table with 5 columns: Rank, Time, Name, Prefecture, Supporter. Lists top 3 performers for 10km men's 49 and under with support.

10km 視覚障がい者の部 男子 50歳以上 伴走なし

Table with 5 columns: Rank, Time, Name, Prefecture, Supporter. Lists top 3 performers for 10km men's 50 and over without support.

10km 視覚障がい者の部 男子 50歳以上 伴走あり

Table with 5 columns: Rank, Time, Name, Prefecture, Supporter. Lists top 3 performers for 10km men's 50 and over with support.

10km 視覚障がい者の部 女子 49歳以下 伴走あり

Table with 5 columns: Rank, Time, Name, Prefecture, Supporter. Lists top 3 performers for 10km women's 49 and under with support.

10km 視覚障がい者の部 男子 49歳以下 伴走なし

Table with 5 columns: Rank, Time, Name, Prefecture, Supporter. Lists top 3 performers for 10km men's 49 and under without support.

10km 視覚障がい者の部 女子 50歳以上 伴走あり

Table with 5 columns: Rank, Time, Name, Prefecture, Supporter. Lists top 3 performers for 10km women's 50 and over with support.

今回も、特定非営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟並びに報知新聞社の共催をいただき、主管の関東学生陸上競技連盟をはじめ、多くのボランティアに支えていただく大会運営となりました。

(P3に続く)

スタート・フィニッシュ地点の国立競技場では、東京2020パラリンピックに思いを馳せながら、あちらこちらで記念撮影をする姿が見られました。また、神宮外苑周回コースでは、色づいた銀杏並木を疾走するランナーの姿が見られました。

中山竹通さん、柳川春己さん、高橋勇市さん、岡村正広さん、西島美保子さん、山口遙さんが、ゲストランナーとして大会に華を添えて下さいました。

参加者の皆さんに感染防止対策へのご協力をいただき、無事に大会を終了することができました。

大会開催にあたり、特別協賛企業としてご支援いただいた、株式会社明治様、株式会社新昭和様はじめ、多くの企業・団体の皆さまにも感謝を申し上げます、大会の報告といたします。



神宮外苑イチョウ並木



一斉にスタート

大会報告

第53回防府読売マラソン大会 兼 第23回日本視覚障がい女子マラソン選手権大会

パリ2024パラリンピックへの長いようで短い道のりが、山口県防府市からスタートしました。例年よりも開催日が2週間早まり、12月4日に第53回防府読売マラソンが開催されました。女子の日本選手権も兼ねる本大会は、2024年のパリパラリンピックに向けては10月1日以降の記録が参加標準記録の有効期間として扱われるため、代表

入りを狙う選手にとってはタイムを狙っておきたい大会となります。複数選手が故障のため欠場となり、IPCの部としては男女各4名と少数の出場となりましたが、目標達成へ向け師走の空の下、全力で駆け抜けました。

ブラインドマラソンの部結果

順位 / 氏名 / クラス / 所属陸協名 / 記録 / 伴走者

男子

- 1位 高井 俊治 T13 三好市陸上競技協会 2:34:25
- 2位 熊谷 豊 T12 三井ダイレクト損保陸上競技部 2:42:22
- 3位 米岡 聡 T11 三井住友海上 2:50:29 (柳澤威臣/山口遥)

女子

- 1位 井内 菜津美 T11 みずほフィナンシャルグループ 3:16:15 (桂聡史/鈴木洋平)
- 2位 藤井 由美子 T12 びほこタイマーズ 3:17:32 (高田雄太/武田浩志)
- 3位 西村 千香 T12 日本ブラインドマラソン協会 3:19:06 (庄司彰義/田端久嗣)

レースの詳細は、ホームページの特集記事をご覧ください。

第30回福知山マラソン大会

令和4年11月23日(水・祝)に京都府福知山市で、コロナ禍の中断を経て3年ぶりとなる第30回福知山マラソンが開催され、ブラインドマラソンの部に14人のブラインドランナーが参加しました。

当日は朝から雨で過酷な条件となりましたが、参加ランナーは治道の声援を受けて元気に走り抜け、男子T11クラスの大久保孝之選手が3時間15分28秒でブラインドのトップでゴールしました。レース後は表彰式が行われ、各クラスの1位のランナーにメダルと月桂樹が授与されました。

同大会は2015年までは全日本盲人マラソン選手権大会を兼ねた大会でしたが、現在でもブラインドマラソンの部を設け

ブラインドマラソンの部結果

順位 / 氏名 / 都道府県 / 所属 / 記録

T11 男子

- 1位 大久保 孝之 大阪府 岸和田健康クラブ 3:15:28
- 2位 安藤 隆晴 兵庫県 長居わーわーず 3:58:24
- 3位 斉藤 浩史 京都府 パートナース 4:22:15

T12 男子

- 1位 小林 浩二 兵庫県 吉野ゴム工業 3:36:50
- 2位 福永 智洋 大阪府 長居わーわーず 3:38:48
- 3位 中島 茂典 長野県 NBMA 4:32:10
- 4位 吉井 彰裕 京都府 4:46:35

T13 男子

- 1位 塩川 昭彦 長野県 二輪草 3:55:20

T11 女子

- 1位 藤原 由子 大阪府 長居わーわーず 4:55:25
- 2位 富永 明美 三重県 長居わーわーず 5:34:51

T12 女子

- 1位 林 かよみ 大阪府 長居わーわーず 4:17:37
- 2位 中田 鈴子 京都府 5:13:58



3年ぶりのスタート!

ていただいております。関西におけるブラインドマラソンの聖地となっております。待ちに待った3年ぶりの開催となりましたが、まだまだコロナの影響があるのかエントリー数が伸び悩んだようで、次回以降、正常な状態に戻ることを期待します。

研修会報告

「ブラインドマラソン体験講習会 (東京都江東区)」報告

2022年11月5日(土)に東京都江東区主催の講習会が行われ、協会より参与の鈴木邦雄さんと特任理事の高橋勇市さんが講師として参加しました。江東区の有明スポーツセンター体育室に集まった17名の受講者は、鈴木参与の伴走・伴歩の解説と、高橋さんの体験談を聞いた後、視覚障がい体験や伴走の実技体験をしました。アテネパラリンピック金メダリスト高橋さんの伴走を試してみたり、金メダルを首にかけて記念撮影をする姿もあり、ブラインドマラソンへの興味・関心が高まった様子でした。

「第4回伴歩伴走講習会」報告

講習会レポートが届きましたので、ご紹介いたします。

10月15日(土)第4回伴歩伴走講習会を鳥取県倉吉市で開催しました。JBMAより講師を派遣いただき、山田昇記念財団の全面協力で開催できる運びとなりました。

参加者は総勢50名で、内訳は視覚障がい者、盲ろう者、ろう者、手話通訳者、ガイドの方々です。

今回初めて、視覚障がい者以外の方々が参加の講習会を開催しましたが、奇跡のようなことが起こりました。

それは、実技講習の結果、盲ろう者の方の表情に笑顔が見られ、体のゆがみも整えられ、軽快に走る姿に手話通訳者をはじめたくさんの方々が驚き、感動を共有できたことです。

人は、今まで長年できなかったことができることを体感した時に、次元の違う喜びが体全体にほとば

しり、周囲の人をも感動の渦に巻き込むことを目の前で体感しました。

また、正しいガイドの仕方はお互いの良さや可能性を伸ばし、その周囲の人の未来まで変えてしまうすごい力があることを確信しました。ろう者や視覚障がい者並びにガイドの方々の力も抜け、心が軟らかくなり、笑顔で立ち話のできる関係が見られるようになりました。



集合写真(鳥取講習会)

今後の伴走研修会予定

○第2回東京研修会

日時：2023年2月23日(木・祝)

会場：全国障害者総合福祉センター 戸山サンライズ

主催：日本ブラインドマラソン協会

協賛：公益財団法人山田昇記念財団

お問い合わせ：日本ブラインドマラソン協会

※詳細は、協会ホームページをご覧ください。

今後の行事予定

○第71回別府大分毎日マラソン大会 兼

第23回日本視覚障がい男子マラソン選手権

開催日：2023年2月5日(日)

会場：別府大分毎日マラソン大会コース(大分県)

○第12回日産ふれあいロードレース

開催日：2023年3月4日(土)

会場：日産自動車株式会社テクニカルセンター構内

2023年度の事業計画は理事会での承認を待ちますが、例年に倣いコロナ収束を前提とした主要事業の日程案をご紹介します。

- 4月16日 かすみがうらマラソン2023
- 6月予定 定例総会・理事会
- 7月予定 第1回東京伴走者研修会
- 8月27日 北海道マラソン2023
- 9月予定 伴走者・視覚障がい者研修(未定)
- 10月予定 第26回全国視覚障がい者駅伝大会(長居)
- 11月23日 福知山マラソン
- 11月予定 第41回JBMAユニファイドラン(未定)
- 12月予定 防府読売マラソン(防府)

※以上の日程はすべて予定です。

編集後記

2022年は、新型コロナウイルス感染症に関する各種規制が緩和され社会活動が活発になる中で、伴走を基本とする私たちの活動においては、引き続き感染防止対策に最大の注意を払いながら各種事業に取り組んでまいりました。

協会設立40周年を迎える今年には、発足の原点に立ち返って、更なる普及・啓もう活動が続けていく所存です。皆さまのご支援・ご協力をお願いいたします。

伴走研修会の開催について、ご要望やご相談がございましたら、事務局までご連絡ください。

今年が、皆さまにとつて、飛躍の年となることを祈念いたします。



この会報は、日本財団パラスポーツサポートセンターの助成を受けて作成しています